

高病原性鳥インフルエンザについて

- 鳥インフルエンザウイルスは濃厚接触により鳥類から人へ感染する可能性があります。
- 発生市町村及びその周辺では野鳥の狩猟自粛をお願いします。
- 捕獲した狩猟鳥の取扱いにも注意してください。

◇ 道内各地で野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。ウイルスの拡散を防止するためにも、発生市町村及びその周辺では野鳥の狩猟自粛をお願いします。

◇ また、ウイルスを保有する野鳥との濃厚接触により、人へ感染する可能性もありますので、狩猟鳥の取扱いについては注意してください。

※ 狩猟鳥と接するときは

素手では触らない。素手で触れてしまった場合は、水と石鹸で洗うかあるいはアルコールスプレー等で手指の消毒を行う。

※ 狩猟鳥の肉を食用とするときは

羽をむしったり、解体したりする作業の時は、マスクとゴム手袋を着用する。解体後は、手洗い、うがい、入浴をする。血液、糞等がついたナイフなどで調理しないようにし、使用した道具は殺菌・消毒する。肉の内部まで十分に加熱し、生食は絶対にしない。

道内における野鳥の高病原性鳥インフルエンザの発生状況

●「北海道 野鳥 鳥インフルエンザ」で検索

●<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html>

北海道 環境生活部 自然環境局 野生動物対策課